

MEDIA RELEASE

For Immediate Release

ESR が中東への戦略的事業拡大を発表

- 拡張性のある物流不動産・データセンター事業基盤を構築し、中東の旺盛な構造的需要を背景とする成長機会を取り込む
- 物流・デジタルインフラセットで 300 万平方メートル以上のパイプラインを有し、完成時のエンドバリューは 100 億米ドル超となる見通し
- GCC 地域に現地チームを設置し、ESR の開発、アセットマネジメント、資金調達における専門知見を展開する

シンガポール、2026 年 10 月 8 日 – アジア太平洋地域（APAC）に特化したアセットオーナー兼アセットマネージャーの ESR は本日、湾岸協力会議（GCC）諸国における物流不動産およびデータセンターの長期的な事業基盤を構築する計画を通じた、中東地域への戦略的な事業拡大を発表しました。

当初はサウジアラビアとアラブ首長国連邦（UAE）を重点市場とする方針で、物流およびデジタルインフラセットで合計 300 万平方メートル超のパイプラインを確保しており、完成時のエンドバリューは 100 億米ドルを超える可能性があります。

GCC 諸国では、経済成長、貿易ルートの拡大、サプライチェーンの変化、機関投資家による投資の拡大を背景に、先進的な物流施設やデジタルインフラへの需要が高まっています。一方、機関投資家向けの最新型物流施設は供給不足が続いており、全体に占める割合は UAE で 20%未満、サウジアラビアでは 10%未満にとどまります。そのため、両市場のグレード A 物流施設はほぼ満床の状態です。

ESR では、現地市場に関する知見やネットワーク、開発における事業遂行能力とアセットマネジメント、資本形成に関する専門性を組み合わせた戦略を採用しています。当社グループの株主基盤と幅広いキャピタルパートナーのネットワークを通じて築かれたつながりを含め、中東地域の主要な機関投資家やステークホルダーと長年にわたり培ってきた関係を強みとしています。また、複数の市場で成長を実現してきた実績あるアプローチを活かし、GCC 諸国において拡張性のある事業基盤を構築するため、戦略的パートナーや投資家との連携を進めています。

今回の事業拡大は、ESR が高成長市場において、機関投資家向けの物流プラットフォームを開発し、事業規模を拡大してきた実績を基盤とするものであり、当社が APAC で展開する事業基盤と戦略の延長線上にある取り組みです。アジアと中東の経済、商取引、サプライチェーンの結びつきが一段と強まるなか、ESR は、これまでの当社の成長を支えてきた開発能力、顧客との関係、キャピ

タルパートナーとの連携、事業運営に関する専門性という、GCC諸国における次の成長段階を支えるための確固たる基盤を有しています。

ESR 共同創設者兼共同 CEO スチュアート・ギブソンは次のように述べています。「GCC 諸国には、活力ある経済、持続的なインフラ投資、堅調な長期ファンダメンタルズという特徴があり、ESR にとっては、当社が有する開発、ファンドマネジメント、事業運営の能力を結集し、その強みを発揮できる非常に魅力的な市場です。当社はこれまで、ポートフォリオ全体を通じて、優れた事業運営と人を中心に据えた設計（Human-Centric Design）を融合した機関投資家向けの物流施設を提供することで、物流市場の発展に貢献してきました。私たちは、市場が変化するなかで成功を左右するのは事業規模だけではなく、お客様に提供する価値の水準を引き上げ、人々や企業が成長・発展できる環境を創出する力であると考えます。当社は、GCC 諸国においても同様のアプローチを展開し、ESR に対してお客様が期待する品質、機能性、利用体験を提供していくことを目指します。」

ESR 社長 フィル・ピアースは次のように述べています。「中東は、世界で最も重要な貿易・投資ルートが交差する要衝に位置し、近代的な物流インフラに対する旺盛な需要が見られます。私たちは、現地市場に関する専門知識と、ESR が有する物流不動産とデータセンターに関する事業能力、域内のステークホルダーと長年にわたり培ってきた関係、機関投資家である資本パートナーのグローバルネットワークを組み合わせることで、中東地域における物流・産業の次なる発展を支える能力を有しています。当社は、GCC 諸国のお客様、投資家、地域社会に長期的な価値を提供する、持続可能な地域事業基盤を構築することを目指します。」

ESR は、中東での事業展開を推進するため、経験豊富な人材を採用するとともに、開発、投資、アセットマネジメントを担う現地チームを組成しました。現地チームは、GCC 諸国における案件の発掘・推進、資本投下、戦略的パートナーシップを主導しており、事業の成長に伴い、その機能をさらに拡充しています。

###

ESR について

ESR は、投資家、お客様、そして地域社会のために、デジタル経済とサプライチェーンを支える物流不動産及びデータセンターに特化した、アジア太平洋地域を代表するリアルアセットのオーナー兼アセットマネージャーです。

完全統合型のリアルアセット・ファンドマネジメント及び開発プラットフォームを通じて、世界中の投資家の皆様のポートフォリオに価値と成長機会を創出することを目指しています。

当社は、オーストラリア、ニュージーランド、日本、韓国、グレーターチャイナ、東南アジア、インドそして欧州において、お客様の目標実現を支える最先端の不動産ソリューションを提供しています。また、「持続可能な未来のための空間と投資のソリューション」という当社のパーパスは、当社が事業を展開する地域社会が世代を超えて繁栄できるよう、持続可能かつ実効性の高い経営を行う原動力となっています。詳細は www.esr.com/jp/ をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

ESR 株式会社

マーケティング&コミュニケーションズ：

ディレクター 齊藤陽一郎

Tel: 03-4578-7134

jpn_pr@esr.com

ESR 広報代理 (CDR)

ESRAsia@cdrconsultancy.com